

	<p>えいきょうはちねん よねんぶついたび きゅうみとめけなや <b>「永享八年の夜念仏板碑」「旧見留家納屋」が区指定文化財に！</b></p>
<p>と き</p>	<p>令和2年2月20日(木)</p>
<p>20日(木)、練馬区教育委員会は、「永享八年の夜念仏板碑」を区指定文化財、「旧見留家納屋」を区指定・登録文化財とした。</p> <p>区では、かけがえのない文化遺産を守り後世に引き継いでいくために、昭和61年3月に「練馬区文化財保護条例」を制定し、文化財の指定・登録を行っている。</p> <p>板碑は鎌倉時代から室町時代にかけて全国各地で作られた石製の供養塔であるが、今回指定をした「永享八年の夜念仏板碑」は、永享8年(1436年)の夜念仏供養にあたって、立てられたもの。「夜念仏供養」と刻まれた板碑としては、国内最古の紀年銘をもち、彫刻には優れた表現が認められる。三宝寺(石神井台1-15)の所蔵。</p> <p>登録と指定を同時に行った「旧見留家納屋」は、木造平屋建てのかつての農家の納屋。屋根の構造などの特徴から、江戸時代末期から明治期に建てられたものと考えられている。区に残されている納屋の中では古く、地域的な特徴が残る貴重な建造物。現在は土支田農業公園(土支田3-34)に移築されている。</p>	



▲永享八年の夜念仏板碑



▲旧見留家納屋

**【参考】指定・登録文化財について**

指定・登録候補の文化財は、区が事前調査を行い、練馬区文化財保護審議会の答申に基づき、所有者の同意を得て指定・登録する。なかでも特に価値が高いものが、指定文化財となる。今回の指定・登録により、区の登録文化財は213件、そのうち指定文化財は48件となった。

**【問い合わせ】** 練馬区 文化・生涯学習課 伝統文化係 電話03-5984-2442